

共生社会実現に向けた本校のビジョン（本校が目指すべき学校像）

- 子供たちが自立や社会参加を目指し、主体的に資質や能力を高めようとする学校
- 地域と共に障がいに対する理解を深め、協働と支援の輪を広げる学校
- 特別支援教育のセンター的機能を果し、地域のインクルーシブ教育を支援する学校

本校の教育目標
(育成すべき資質・能力の三つの柱)

本校の校訓
自立
親愛
協調

学びに向かう力、人間性

自己実現や共生社会の実現に向けた
主体的な学びと心豊かな人間性の涵養

幼児児童生徒一人一人の可能性を伸ばし
個性豊かに生き抜く知識と技能の習得

知識及び技能

お互いに尊重し合い、自立や社会参加を目指
して自ら考え、判断し、表現する力の育成

思考力、判断力、表現力

学校運営方針

- 幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かい指導を行い、教育目標を実践する
- 安全・安心な教育環境の中で心身の調和を重視し、一人一人に必要な合理的配慮の充実を図る
- 聴覚障がい教育・知的障がい教育・肢体不自由教育の専門性向上を目指した研修体制の充実
- 積極的な地域との関わりの中で、共生社会の実現に向けた理解と支援体制の構築を図る
- 教職員の高い使命感と倫理観を保つため、教育環境の整備や職務環境の改善を進める

重点目標

何のため	何を	具体的取組
生きる力の育成と主体的・対話的で深い学びの実践のため	教育的ニーズに応じた「鍛えて・ほめる」指導を充実させる	<ul style="list-style-type: none"> ○新学習指導要領の改訂のポイントを踏まえた教育課程の段階的な見直し ○幼児児童生徒の障がい特性を理解した授業改善の取組 ○不登校児童生徒に対するさらなる支援体制づくりと指導の充実
子供たちや教職員の健康の維持・増進ならびに生命と利益を守るため	保健活動と危機管理体制を充実させる	<ul style="list-style-type: none"> ○保健活動の活性化と医ケアの体制整備 ○防災計画の作成、及び安心・安全に係る緊急対応マニュアルの見直しとシミュレーション ○個人情報漏洩防止のためのルールに則った学校管理システムの構築
新たな教育活動の実践に向けた研究と教職員の資質向上のため	教職員の専門性を向上させるとともに教師力をつける	<ul style="list-style-type: none"> ○新たな研修体制と研修内容の構築 ○各部門の実態に応じた授業研究の実施 ○教職員の人権感覚の向上と人権教育の目標を踏まえた道徳教育の推進
子供たちの社会参加と地域の特別支援教育に対する理解ならびに共生社会の実現のため	地域に開かれた学校づくりをする	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページの定期的な更新と教育活動に関する積極的な情報発信 ○学校行事を通じた地域連携 ○幼小中高との交流及び共同学習推進のための連携強化 ○特別支援教育等に関する相談・情報提供機能の強化
働き方改革の推進とコンプライアンスの重視のため	教職員の職場環境の改善と不祥事防止意識を向上させる	<ul style="list-style-type: none"> ○校務分掌(業務内容)の見直しと明確化、及び教職員の業務量の軽減 ○勤務時間管理システム導入に伴う時間外勤務縮減の推進 ○不祥事防止研修のさらなる充実

各教育部門の目標と各学部が掲げる目指す生徒像

	聴覚障がい教育部門	知的障がい教育部門	肢体不自由教育部門
部門の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○個の実態に応じた指導を通して、豊かなコミュニケーション能力や言語力を育成し、自立・社会参加につなげる。 ○幼小中の各学部で連携をとるとともに、聴覚障がい教育に関する専門性を向上させることで指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の人権を尊重し、教育的ニーズに応じた指導と持てる力を最大限に生かすことで、主体的な社会参加と自己実現を図る。 ○小学部から高等部へと系統的で連携の取れた教育活動が実践できるよう、個々の教師の専門性を向上させた教師集団による指導体制の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の実態に応じた指導を行い、持てる能力を最大限に生かして将来の自立と社会参加を図ることのできる力を育成する。 ○小中高の各段階におけるキャリア発達を踏まえた指導を実践するため、教師の肢体不自由教育における専門性の向上と指導体制の充実を図る。
幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かなコミュニケーション手段を身に付け、伝え合うことを楽しむ幼児 ○幼稚園部の生活や遊びを楽しみながら、友達と仲良く過ごせる幼児 ○基本的な生活習慣を身に付け、自分でできることを自分でやろうとする幼児 		
小学部	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力を身に付け、自ら考え、判断し、主体的に学ぶ児童 ○コミュニケーションスキルを身に付け、他者と積極的に関わる児童 ○基本的な生活習慣を身に付け、ルールやマナーを守り、自他ともに大切にできる豊かな心の児童 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活に必要な基本的な生活習慣の能力や基礎学力を高めながら生活できる児童 ○自分の周りの人に関心をもち、集団の中でよりよいかかわり方を考えて活動できる児童 ○自己選択や自己決定ができ、主体的に活動できる児童 ○心身の健康の維持・増進を図りながら、毎日を楽しんで生活できる児童 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力や生活習慣の定着、学習した知識や経験と結びつけて理解を深めることのできる児童 ○様々な状況に応じて考えながら行動したり、人とかがわたりすることのできる児童 ○様々なことに興味・関心をもち、前向きに取り組もうとすることのできる児童 ○児童同士の仲間意識や思いやる心、協働する意識をもつことのできる児童
中学部	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力を身に付け、主体的に課題解決に取り組む生徒 ○積極的にコミュニケーションを図ることを通して他者と協調しながら活動できる生徒 ○規律やマナーを守り、自主・自立の精神をもって、何事にも積極的に取り組むことができる生徒 ○自己を肯定的に捉え、人間関係を広げようとする生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活、社会生活、職業生活に必要な知識・技能を身に付けることができる生徒 ○自ら考え、意欲的に行動できる生徒 ○さまざまな場面で、相手や目的に応じて工夫しながら、コミュニケーションを取ることができる生徒。 ○集団の中で自分の力を最大限に発揮し、周りの人と相互に支えあって活動できる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣を確立し、社会生活に必要な知識・技能を身に付けた生徒 ○自ら考え、行動し、集団の中で主体的に自分の力を発揮できる生徒 ○コミュニケーションの方法を身に付け、他者からのかかわりを受け止めたり、自分の気持ちや考えを表現したりすることができる生徒 ○互いに認め合い、自他を大切にしようとする生徒
高等部		<ul style="list-style-type: none"> ○社会生活及び、職業生活に必要な知識やマナーを身に付け、技能を高めることができる生徒 ○意欲的に課題解決に取り組み、主体的に活動し、集団・社会参加できる生徒 ○自ら援助依頼ができ、場面に応じた適切なコミュニケーションを取ることができる生徒 ○主体的に社会にかかわることができ、自己肯定感を高め、他者を思いやることのできる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会的、職業的自立に向けて意思決定し実践する生徒 ○自己実現のためにこれまで身に付けてきた必要な知識、技能を活用できる生徒 ○主体的な社会参画に向けて自己の在り方、生き方を考え、改善、選択することができる生徒
特別支援教育のセンター的機能 (地域への相談支援)	<ul style="list-style-type: none"> ○通常学級に在籍する聴覚障がい等を有する児童生徒への通級による指導 ○就学前児の育ちにかかわる保護者からの相談対応 ○学校生活や学習等に不安をいだく方からの相談対応 ○本人や保護者、学校関係者の相談に応じた助言や検査、研修会等の案内、具体的指導の支援 		
寄宿舎	<ul style="list-style-type: none"> ○寄宿舎の日課に沿った規則正しい生活を通じた日常生活の支援と自立に向けた指導 ○自治会活動を通じた、協調性や主体性の育成 ○余暇の有効活用を目的とした日常の活動や行事による社会性の育成 ○食、健康、安全に係る支援と指導 		
訪問教育	<ul style="list-style-type: none"> ○障害が重度・重複化し学校への通学困難な児童生徒、及び病気等様々な理由で学校に通学できない児童生徒を対象とし、教員が訪問して行う教育形態 ○家庭訪問指導 ○重症心身障がい施設訪問指導 ○訪問指導に加え、保護者の付き添いのもと児童生徒の体調を確認しながら実施する学校行事等のスクーリングや通学生徒との交流活動 		